

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称
平成29年度第4回美里町在宅医療介護連携推進会議
- 2 開催日時 平成30年1月11日（木）午後7時から午後7時50分まで
- 3 開催場所 美里町健康福祉センター 2階研修室
- 4 会議に出席した者
 - （1）委員
横山眞和委員 野田清一委員 木村泰之委員 木村文委員 佐々木義夫委員
尾形文克委員 東海林奈菜絵委員 佐藤俊幸
 - （2）事務局
野田浩司 相原浩子 高橋ひろみ 横山太一 佐々木史絵 小林公美
 - （3）その他
なし
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
議題
事業所・医療機関等の一覧について
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進について
在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携について
来年度の計画について

会議の公開・非公開の別
公開
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の人数
0人

8 会議資料
別紙のとおり

9 会議の概要

(1) 議題の審議結果又は今後の対応

- ・事業所・医療機関等の一覧については、今回ご意見いただいた部分を修正し、今年度中に医療機関、事業所に配布できるようにする。来年度は、住民向けの一覧を作成、配布し、資源の見える化をすすめていく。
- ・来年度の推進会議では、新たに医療機関の医師2名に依頼して開催していく。また、講演会や推進委員の研修について、涌谷町と協議をしながら一緒に開催することで、方向性の統一や情報共有を行い、両町でできることから実施していく。町内の医療介護の従事者向け研修会・交流会は、顔の見える関係作りやスキルアップを目的に実施し、連携の強化を図れるようにしていく。

(2) 詳細な意見

佐藤課長	<p>ただいまより、平成29年度第4回美里町在宅医療介護連携推進会議を開催いたします。</p> <p>本日の議事は、四点ありますので、順次協議をしていきます。</p> <p>一点目は事業所・医療機関等の一覧についてです。今までの修正点を改善したものをお示ししております。それでは、相原の方から説明をいたします。</p>
相原技術主幹	<p>では、説明をさせていただきます。</p> <p>前回の会議までにいただいたご意見について修正して作成しました。今回のものでよろしければ、各事業所に配布する予定でいます。資料の「美里町の医療介護福祉の便利マップ」についてですが、前回、表題に対してご意見をいただいたので、このように作成しました。次に、掲載する事業所別の目次をつけました。この順番で資料を掲載しようと考えております。</p> <p>カラーコピーした地図があると思いますが、こちらは、福祉事務所の協力をもらい、医療機関の場所を修正しましたのでご意見をお願いします。</p>
佐藤課長	<p>地図について、前回、線が見えづらいところがありましたが、見えやすく修正してもらいました。</p>
東海林委員	<p>他の修正点として、方面について、地域の方に馴染みのある名称とし、「本小牛田拡大図」、「駅前不動堂方面」と修正しました。</p>
相原技術主幹	<p>地図についてご意見ありますか。佐々木委員さん、いかがですか。</p>

佐々木委員	「 方面」の書いてある場所についてですが、右上の同じ場所に統一した方が見やすいのではないのでしょうか。拡大図も同じようにした方が良いと思いました。
相原技術主幹	今お話しいただいたのが、「 方面」と四角の白抜きで書いてあるところが、左上や右下になっているので、右上に場所を統一した方が良いのではないかということでした。そのように修正したいと思います。 尾形委員さん、何かございますか。
尾形委員	よくできていると思います。
相原技術主幹	他に、地図について何もなければ、先程お話しした表紙と目次についてご意見をお願いします。 ただいま、課長より、目次の文字の並びについて行間をあけた方が良いとの意見がありましたので、そのように修正したいと思います。 ページ数については、これから入れますので、印刷時には、ページ数を入れてお渡しできるようにします。 また、医療機関や歯科医院、各事業所の掲載する順番については、前回の会議では検討しませんでした。あいうえお順に掲載したいと考えております。 野田委員さん、何かご意見ありますか。
野田委員	先程、「 方面」の場所を統一した方が良いとありましたが、1枚目の「北浦中埠方面」では、これを右上にもっていくと、凡例を左側にもっていくことになり、横山医院が見えにくくなると思います。悩まれてこの地図を作成したのだと思いますが、どうなのでしょう。
横山委員	統一した方が見えやすいと思うので、うまくずらしてもらえると良いです。
相原技術主幹	できる範囲でしたいと思います。 これでよろしければ、2月中に印刷して、各医療機関、事業所に配布できるようにしていきたいと思います。
東海林委員	地図について、保健所として作成協力したことを裏面で構わないので、入れていただけることは可能でしょうか。
佐藤課長	ご協力いただいたので、掲載させていただきます。 それでは、次に(2)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進について、(3)在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携について、二つ合わせて説明させていただきます。前回の会議で、涌谷町との関係についてお話ししておりますので、その後の経過についてもお話しさせていただきます。

相原技術主幹	<p>12月14日に涌谷町の担当者、包括支援センターの職員と協議をしてきました。切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供については、美里町の町民は、涌谷町国保病院を利用している方が多いので、その旨を伝えまして、来年度以降どうするかを検討してきました。協議した内容は、資料に要点を3つに絞って書かせていただきました。</p> <p>一つ目としては、涌谷町の方は、介護保険のサービスを美里町にある事業所を利用している方が多く、特に入所施設については、美里町を多く利用している状況です。美里町では、涌谷国保病院で医療を受けている方が多い状況にあります。これらを考えますと、連携を図るために、来年度からは医療と介護の従事者向けの研修は、対象が同じなので、協力しながら一緒に行った方が良いということになりました。</p> <p>二つ目は、町民への啓発事業についてです。美里町も涌谷町も今後、町民向けへの啓発事業は必要だと感じておりますので、どのようなことを考えていったら良いのか、方向性を統一していけると良いという話になり、同じテーマで、涌谷町と美里町で事業を行うこととしました。同じことを2回することにはなりますが、町民の皆さんが他の町に足を運ぶのは難しいかもしれないので、美里町と涌谷町で1回ずつ啓発事業をしていけると良いのではないかという話になりました。</p> <p>三つ目は、両町でこのような推進会議があり、各委員さんがいらっしゃいますが、委員さん方を対象にした研修会を実施してみることです。考えていたのが、先進地や他の自治体でどのように委員会や介護医療連携の事業を行っているかを聞いてみることです。他の町の委員さんと顔の見える関係をつくりながら、合同で研修会をしていきたいとも思っています。元々、別にしてきたことを互いに情報交換しながら行っていけたら良いと思います。町としても、涌谷町との連携については、委員さんや従事者の皆さんだけでなく、私たち行政も定期的に情報交換をしながら、同じ方向を向いて色んな課題を検討していけたらと考えています。横山委員さん、いかがでしょうか。</p>
横山委員	<p>良いと思います。大崎市は形が決まり、医師会に専属で2名の職員がいるようです。実施してみてどうなのかも聞いてみると良いのではないのでしょうか。</p>
相原技術主幹	<p>ありがとうございます。涌谷町との協議内容については、福祉事務所にも伝えてあり、研修をする時はどこにどのように聞けば参考になるのかを相談しながら行っていきたいと思います。</p>
東海林委員	<p>大崎市の地域包括ケアの動きは、宮城県でもトップを走っており、</p>

	<p>厚労省からも注目されています。管内だと加美郡では、二つの町が同じ医師会を持ち、介護医療の従事者も同一で、一緒に協議会をしています。すぐ近くで先進的な動きがあるので、話を聞いてみても良いと思います。ご相談しながら考えていければと思います。</p>
相原技術主幹	<p>ケアマネジャーの木村委員さんは、涌谷町も担当区域だと思いますが、どうでしょうか。</p>
木村文委員	<p>確かに、涌谷町の方は、入所施設となると少なく、限られてしまうので美里町の施設になることがあります。入院となると涌谷国保病院や大崎市民病院になる方が多いと思います。涌谷町との連携については、私たちも知らないことがあると思うので、勉強になると思います。大崎市の地域包括ケアは県内でもトップレベルということなので、研修会で聞いてみたいと思いました。</p>
相原技術主幹	<p>涌谷町と協議していく中で、課題が出てくるとは思いますが、皆さんにご意見をいただきながら進めていきたいと思っています。まず、来年度は、できることを一緒に行ってみることが大きな取り組みになると思います。</p>
佐藤課長	<p>来年度の取り組みについて話が出てきたところですが、(4)来年度の計画についてご説明させていただきます。</p>
相原技術主幹	<p>来年度の計画について説明させていただきます。今の涌谷町との協議も踏まえて、来年度の計画を立てました。まず、この会議については、前回もお伺いしたところですが、医療機関の先生方の意見をさらに聞けると良いということで、町立南郷病院の玉手院長と、町内ではありませんが、在宅診療を専門としている、大崎市のやまと在宅診療所大崎の大蔵先生をお願いしたところ、了解をいただけました。大蔵先生は、涌谷町の委員をされていたり、大崎市の医師会にいらっしゃるので、他市町のことでも知りながらご意見をいただけたと思います。会議の回数については、今年度は4回行ったところですが、来年度は3回にしたいと思っています。日程は、病院の先生方が増えるので、日程調整し、後日開催日を決めていきたいと思っています。大まかには、5月、9月、1月と考えております。会議の動きとしては、涌谷町の推進会議の委員さんと合同研修会を来年度1回行いたいと思います。</p> <p>続きまして、事業についてです。資料に目標がありますが、昨年度1年かけて、どんな町民だったら良いのか、従事者はどうしていったらいいのかを考えてこの3つを目標として挙げ、今年度事業を実施してきました。来年度も、これを目標にしながら事業を実施していきたいと思っています。内容としましては、資源を見えるようにして連携を図</p>

	<p>りやすく、相談をしやすくというところで、今年度は、医療機関や事業所向けに一覧を作成しましたが、来年度は、町民向けも作成して全戸配布したいと思います。ホームページにも、町民向けと医療機関、事業所向けのを掲載できるよう確認しながら載せていきたいと思っています。啓発ということで、講演会の実施についてですが、今年度は対象を町民の方と従事者を一緒にしましたが、町民の方から専門用語があって難しかったとの意見があったので、対象者を別にして開催したいと思っています。従事者向けの顔の見える関係づくりとスキルアップについては、年間5回程度行っていきたいと思っています。内容としては、医療介護連携に限らず、様々な分野の研修を行っていききたいと思います。以上となりますが、ご意見ありますでしょうか。薬剤師の木村委員さんどうでしょうか。</p>
木村泰之委員	<p>形を変えて行うのは良いと思います。行って見て良いところや悪いところを考えたり、涌谷町と一緒にすることで色々な意見も出ると思うので、固定せずに形を変えながら行って良いと思います。</p>
相原技術主幹	<p>今年度も、会議の中で研修の日程について等、意見をいただくことができたので、評価をしながら来年度、再来年度と実施していきたいと思っています。</p>
尾形委員	<p>医療介護従事者向けの研修会、交流会についてですが、認知症の研修会で本人とどのように接したら良いのかという内容は多いですが、例えば、医療連携として、退院後にどのようにしたら良いのかを研修してもらえると良いです。具体的には、認知症で転倒して骨折し、病院では安静に過ごせていたけれども、退院時には専門医を全く受診せずに自宅に戻り、専門医の予約をとるのに1か月以上かかってその間が大変という方がいます。スムーズに受診できるにはどうすればよいのか等を考えていけるとありがたいです。</p>
相原技術主幹	<p>認知症については、私たちも研修テーマとして考えていかなければならないと思っています。今回の意見も参考にし、事例検討が良いのか、上手いかなかったけどこうすれば良かったと確認し合えるものが良いか等、考えていきたいと思っています。</p>
尾形委員	<p>専門医を早めに受診できるような体制をどのように整えていくかが課題だと思います。</p>
相原技術主幹	<p>佐々木委員さんどうでしょうか。</p>
佐々木委員	<p>計画については、良いと思います。 行っていることを、PRする、住民の方にお知らせする方法を考えた方が良いと思います。</p>

相原技術主幹	啓発にもつながるし、このように考えているんだと知ってもらえる機会になるということですかね。涌谷町では広報を使ってPRする予定と言っていましたが、実際に行ったかまでは確認できていません。
佐々木委員	トップダウン的な考えも必要ですが、住民の方にも認識してもらい、色々な意見やアイデアがもらえるようにすることも必要かと思いました。
相原技術主幹	広報だけでなく、ホームページでも医療連携のページを作って、一覧も一緒に見られるようにしても良いかもしれませんね。
横山委員	見る人は良いが、全く見ない人たちへの周知をどうしたら良いのか。介護保険についても言わないと知らない人もいるし、そういう人たちにどう知らせていくのか。
佐々木委員	広報でいろいろとお知らせがあるが、見ていない人もいます。顔と顔を合わせて話せば伝わるとは思います。気にして見てもらうためにはどうしたら良いのか考えていけると良いと思います。
相原技術主幹	他の町や医師会でどうしているか等、情報を集めながらできることを考えていけると良いと思います。情報を集めるのに時間がかかるとは思いますが、他の市町で行っていることが美里町に必ず合うとも限らないですし、美里町で今こんなことを考えているんだ、考える必要があるのか等がお知らせできるように、会議の中でも検討していけるようにしたいと思います。
佐藤課長	包括支援センターにつなげるきっかけや手段をどうしたら良いのか、チラシや他の方法が良いのか、これらも含めて課題として検討していければと思います。
相原技術主幹	もし、ここでこういうことしているよという情報があれば、ぜひ教えていただければと思います。 事業についてはご説明した方向で良いということなので、細かい日程やテーマについては、涌谷町との協議内容も確認しながら決めていきたいと思います。
佐藤課長	それでは、会議を終了とさせていただきます。来年度もよろしくお願ひします。ありがとうございました。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

年 月 日

委 員 _____

委 員 _____